

## ウラジミール・プーチン：西洋の唯一のリーダー

【訳者注】少なくとも西洋世界で、最も尊敬する現存の政治家は誰かと、人々に訊ねたとき、「プーチン」という答えが自然に返ってくるようになったら、その時こそ、我々が真実に触れ、総合的に大発展するときと考えてよいだろう。これは私の賭けである。

今、日本を含めた西側世界では、プーチンは「悪魔化」されていて、ほとんどの人がそれを信じている。つまり騙されている。PCR の、この力のこもった、覚醒の文章をよく読んでいただきたい（結びなどは、感動的な予言になっている）。特に、プーチンの汚名の元となった、ウクライナとクリミアの歴史的事情を、注意深く読んでほしい。過不足なく明瞭に説明され、すっきりするはずである。（誤解しているらしい日本の外相にも読んでほしい。）

これでもまだ納得できないと言う人には、次の、アレックス・ジョーンズのビデオをお勧めする。英語字幕がついているから、ゆっくり止めながら読めば、高校生でも読めるだろう。現在の世界の本当の事情が分かるとともに、この嘘をつかない政治家の真率さが、胸を打つだろう。

<https://youtu.be/RMMscY7Btus>

(Putin Issues Desperate Warning of WWII)

Paul Craig Roberts

July 12, 2016

ロイター通信の報道は、Robin Emmott と Sabine Siebold という売春記者の名のもとに、いかに西洋には、正直で、聡明で、責任をもつ、ジャーナリストも政府高官も、いないかを証明している。<http://uk.reuters.com/article/uk-nato-summit-idUKKCN0ZN2NN>

まず、記者たちの不正直さと無能さ、次に、西洋の政府高官たちのそれを調べてみよう。

エモットとシーボルトは、NATO が“西側の防衛同盟”だと説明している。クリントン政権以来ずっと、NATO は、攻撃的戦争、すなわち、アメリカの作ったニュルンベルク法の定める戦争犯罪を行うための同盟だった。NATO の旗印のもとで、多くの国が爆撃され、侵略され、NATO の衣を着て行動するワシントンによって、彼らの政府を転覆させられた。

これらの破壊された国家は、NATO 同盟の国家に対してどんな脅威も与えず、NATO メンバーに対して、どんな侵略行為も行わなかった。ロイターの記者や編集者たちが、どうして、

これを知らないことがあるだろうか？ なぜ彼らは、ワシントンの侵略同盟軍を“防衛同盟”と呼ぶのだろうか？

エモットとシーボルトは、“ロシアの侵略行為”が、NATO が 3,000 から 4,000 の部隊を、バルト諸国やポーランドに配備する理由だと言っている。言い換えると、ある存在しないもの——バルトやポーランドへのロシアの侵略——が、軍事的行動によって対抗しなければならない事実と想定されているのである。

記者たちは、この無意味な規模の NATO 軍が、防衛のためか、挑発のためか、を問題にしていけない。部隊の数量は、その戦力が防衛力と言えるようなものになるには、その 100 倍はなければならないだろう。では、3,000 から 4,000 の NATO 部隊の目的は何なのか？

知識のある者なら誰でも、バルトやポーランドに、対ロシア防衛軍の必要などないことを知っている。この事実は別にしても、3,000 や 4,000 の部隊が、ロシア軍に対する防衛軍になりうると考える者は、完全な馬鹿者以外にいないだろう。1941 年 6 月、バルバロッサ作戦軍が、400 万人の部隊でロシアを侵略したが、そのときのドイツ兵の大多数は、おそらくスパルタ軍だけを除いて、軍事歴史上、最も高度に訓練され教育された部隊だった。米軍と英軍がノルマンディ侵攻に取りかかったころには、ロシア軍がドイツ軍をほとんど全滅させていた。ノルマンディ侵攻に抵抗したのは、40%の戦力しかない数個分隊だけだった。ロシア軍がベルリンに到着したときには、ドイツの抵抗軍は武装した子供たちだけだった。

ロイターの記者たちは、この無意味な戦力のうちの 1,000 人は、「中央および東ヨーロッパでの我々の前線を強化するため」の米兵が当てられるだろう、と言ったオバマ大統領の言葉に、何の疑問も指摘していない。なぜアメリカは、中央と東ヨーロッパに、前線をおく必要があるのだろうか？ 中央と東ヨーロッパのアメリカの“前線”とは、正気を失くした無鉄砲の以外の、何を意味するだろう？ 1,000 名の米軍部隊は、挑発する以外に何の役にも立たない。

エモットとシーボルトは、笑いも疑いもせず、全く真顔で、ホワイトハウス国家安全アドバイザー Ben Rhodes や、ポーランド外相 Witold Waszczykowski や、オバマ大統領や、チェコの NATO 軍事委員会議長 General Petr Pavel などによる、“ロシアの侵略”という確かめる証拠のない非難を、報道している。

パーヴェル元帥は「ロシアは世界の強国としての、その立場を取り戻そうとしているが、これは軍隊の使用を含む努力だ、と言っている」。

オバマは、「モスクワへの制裁は、彼らがウクライナでの休戦合意に完全に合意するまで、継続する」ことが必要だと言った。

Waszczykowski は言った——「我々は、ロシアがその隣国への侵略を続けているかぎり、ロシアとの現実的な協力に関して、どんな希望的観測も捨てなければならない」。

Rhodes は、ロシアの“継続する侵略”には NATO が応報すると言って脅かした。

こうした言明はプロパガンダ的なものである。もしこういうことを言う人々が、本当にそう信じているのだとしたら、彼らは低能児であって、公職を任せられるような人間ではない。

このチェコの将軍が、ロシアが軍事力を用いたのは、ワシントンに使喚された、南オセチアへのグルジア侵攻と、シリアの ISIS を、排撃するときだけだったことを、知らないなどということがありうるだろうか？ この軍事力行使は、米・英・仏もまたやっていると認めている。グルジアの侵略を排撃した後、ロシアはその軍隊を撤退させた。シリアで ISIS を敗北させた後、ロシアは引き揚げたが、ワシントンが ISIS を補強したために、戻ってこざるをえなかった。

またポーランド外相は、「ロシアが絶えず侵略している」というのはどの国か、名前を言えるのだろうか？

米大統領は本当に、ロシアが、ウクライナの休戦協定の当事者でないことを、知らないのだろうか？ これは、分離した共和国とキエフ政府の間の協定である。ワシントンはあらゆる手段を用いて、キエフが調印したこの合意を、キエフに守らせないようにしているのだ。

国家安全保障アドバイザーの Rhodes は、どこで「継続する侵略」が起こっているのか、言えるのだろうか？ どことどこの国が、侵略され踏みにじられているのか？

**それだけ多くのロシアの侵略があって、証拠が全くないのはどうしてか？**

最近、プーチン大統領は、ワシントンのプロパガンダのウソを鵜呑みにして繰り返し、第三次大戦の炎を煽っている西側メディアの売春婦たちを、面前に置いて叱りつけた。これらのウソは向こう見ずであり、それは、地球惑星上のすべての生命を危険にさらすものだ。

私の生涯の間に、何人かの米大統領が、これら 2 核大国間の緊張を減らそうと努力した。JFK はフルシチョフと協力して、トルコに配備されたアメリカのミサイルから生じ、それ

に応じて、キューバに配備されたロシアのミサイルから生ずる、危険な状況を取り除こうと努力した。

ニクソン大統領は、SALT I（戦略兵器制限協定）と ABM（弾道弾迎撃ミサイル制限協定）を提案した。

カーター大統領は SALT II を考案した。

レーガン大統領は、ゴルバチョフと、冷戦の終結を交渉したが、これは 20 世紀の最も有望な業績だった。

その後、クリントン、ジョージ・W・ブッシュ、そしてオバマ政権が、核大国の間の緊張を高めるあらゆる努力をし、それは冷戦の最も危険な時代よりも、さらに危険な状況をつくり出した。

悪なるクリントン政権は、NATO をロシア国境にまで導くことによって、アメリカ政府の約束を破り、それによって米政府の名誉を傷つけた。

悪なるジョージ・W・ブッシュ政権は、アメリカを ABM 条約から引き出し、核兵器を報復兵器から、先制攻撃兵器に引き上げるために、アメリカの戦争ドクトリンを書き換えた。この狂気の行動はロシアを驚かせた。(訳者:一昨日、オバマがこれを元に戻したようだ—7/14)

悪なるオバマ政権は、核ミサイルを、ポーランドとルーマニアのロシア国境に置こうとしており、彼らがウクライナでクーデタを仕組んだのは、ロシアから、その唯一の不凍港である、クリミアの黒海海軍基地を奪う意図があったからである。

ロシア嫌いの、ワシントン製の、ウクライナ政府が出現して、1700 年代以来のロシア領、クリミアの、ロシア系人民たちは、実質的に満場一致で、ロシアに再帰属する票決をした。もともとそこが、フルシチョフが 20 世紀半ばに、このロシア領土をウクライナに再譲渡するまで、クリミアの所属地だったのである。ロシア政府が、自国民の要望を受け入れたことが、プロパガンダに利用されて、ワシントン政府や売春婦メディアによって、“ロシアの侵略とクリミアの編入”として、捻じ曲げて宣伝された。このウソが、“ロシアの侵略”という神話の出どころである。ロシア軍はすでにクリミアに駐留していたが、それは、ロシアがウクライナに独立権を与えたとき、ロシアは、クリミアのロシア海軍基地の、長期借地権を保留していたからである。すべての国際オブザーバーが証言したように、この投票は、ロシア軍の存在とは関係がなかった。

ホワイトハウスの馬鹿は、クリミアの票決は、ウクライナの全国民が投票したのでないから無意味だと言った。この馬鹿は、あまりにも無知なので、このような笑うべき難癖をつければ、アメリカ革命（独立）が無効になることを知らなかった。なぜなら、イギリス人民が投票に行ったわけではない。この馬鹿がクリミアはキエフに返すべきだと言う同じ理由で、アメリカは、イギリスに返されなければならない。私はイギリス人が、我々を引き取ってくれるとは思わない。自分の傲慢に溺れて死のうとしている戦争犯罪国家を、誰がほしがらう。

世界が今、目の当たりにしているのは、無頓着なアメリカ人たちが、気の狂った、無能な犯罪者、または準犯罪者——ロシア大統領を“新しいヒトラー”だと宣言する人物——を自分たちの大統領に選ぶようとしている光景である。この愚かな女の言っているのは、**核戦争宣言**であり、この危険で、無謀で、無能で、無思慮な人物が、次期アメリカ大統領として、民主党によって選出されたのである！！

アメリカ人民の無知と愚かさは、世界を破壊するだろう。

中国国家主席を別にして、責任をもつ、世界で唯一の指導者であるウラジミール・プーチンが、西側メディアは、真理に対する彼らの無責任な怠慢によって、ワシントンが世界を核戦争に追いやる手助けをしている、と言って絶望的になるのは無理もない。

プーチンは戦争を望んでいない。彼はそれを避けるための、あらゆる努力をしている。しかしプーチンは、ロシアをワシントンに手渡すつもりはない。第三次大戦の急所は、ワシントンが、ポーランドとルーマニアにミサイルを配置するときであろう。プーチンが最近、愚鈍の西側ジャーナリストに明らかにした通り、これらのミサイルは、密かに、容易に、対弾道弾ミサイルから、核攻撃ミサイルへ転換が可能であり、それは、発射から5分以内に、そのロシアの目標を攻撃し、ロシアの報復の抑止力を奪うことができる。**ひとたび、こうしたミサイルが設置されたとき、ワシントンは、ロシアへ命令を発することができる。**

この惑星の生命を賭けごとに使うワシントンの悪なる男や女が、何を考えようと、ロシアはこれらのミサイルを受けることなない。

**世界のリーダーシップはどこにあるのだろうか？ 世界を核戦争へと追い立てる、世界の戦争犯罪都市ワシントンだろうか？ それとも、戦争を避ける努力のために、そのリーダーシップが無数の侮辱と挑発を受ける、ロシアだろうか？**